



2021年度

事業実績

自 2021年4月 1日
至 2022年3月31日

■事業分野 進捗状況サマリー

1) 組織運営

やるべき事業分野 (ミッション)	
1	自動車の保有・利用環境向上に向けた政策提言
2	自動車業界・団体間交流・連携促進
3	自動車の利用促進・好感度の向上
4	自動車業界の地位・好感度の向上
5	上記に優れた実績をあげた人・組織への 賛称・褒賞

2021年度事業進捗
<ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動は情報共有が中心（感染拡大で開催制約） ・自動車議連・税制は例年どおりの活動を実施
<ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大により、総会懇親会中止や自動車会館事業の縮小など、連携促進や会員拡大に制約が継続 ・オンラインによるコミュニケーションが拡大継続
<ul style="list-style-type: none"> ・クルマ好き拡大事業・SNS情報発信を継続 <p><創立75周年関連></p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界結束強化に向け役員体制見直し・定款変更 ・クルマ・社会・パートナーシップ大賞創設・実施 ・ホームページデザインリニューアル・記念動画アップ ・550万人メッセージ拡大への協力

■定時総会・理事会開催(5/26) 感染対策の下、リモート出席併用で開催。75周年記念動画も紹介。2年連続で懇親会中止



内山田会長もリモートで議長を務める



1) 組織運営

■ 運営審議委員会開催(2/24)

定款変更後の第1回を開催。3月理事会への上程議案を審議
委員長に自工会永塚副会長・副委員長に自販連小糸副会長を選出



■ 理事会開催(3/4)

2022年度事業計画・予算案を審議。リモート開催



■ (ご参考) 当会議所・オンライン拡大に向けた助成金確保の取り組み

2020年度

¥ 408,000

2021年度

¥ 130,000

助成金名：東京都 事業継続緊急対策（テレワーク）助成金
対象経費：機器購入費/リース料・設置/設定費、保守業務委託料等
助成率：100%（上限250万円）

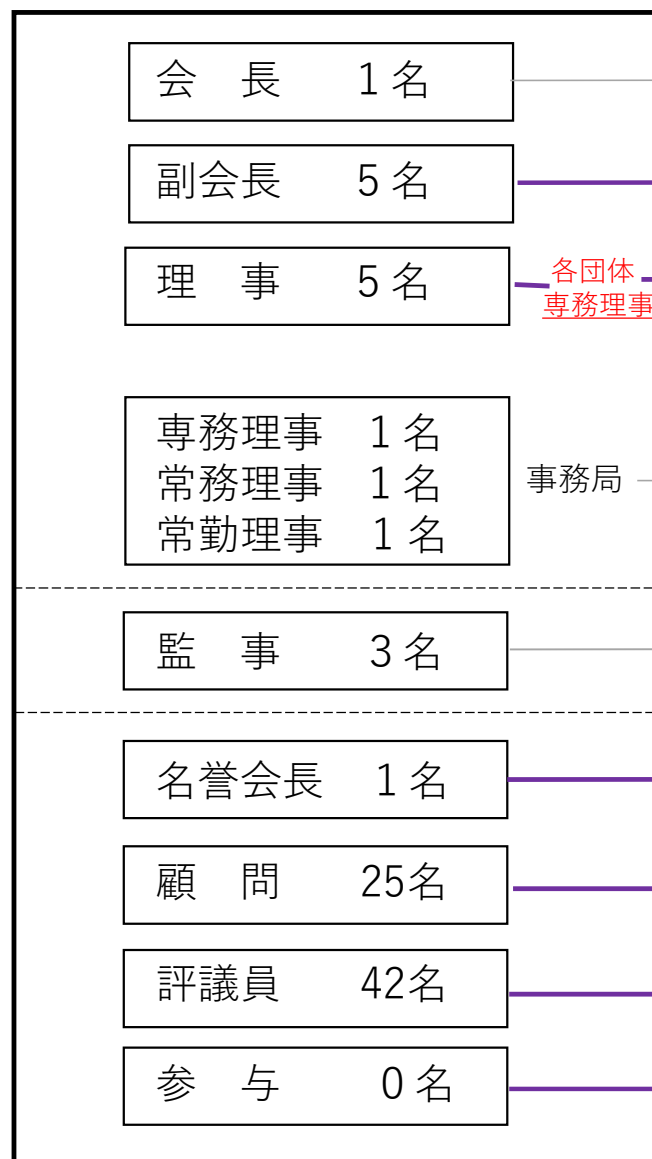
助成金名：東京都 テレワーク推進強化奨励金
対象経費：機器通信費、機器リース・レンタル料 他
助成額：13万円（推進期間2ヶ月・従業員30人未満の場合）

■役員体制・定款の変更

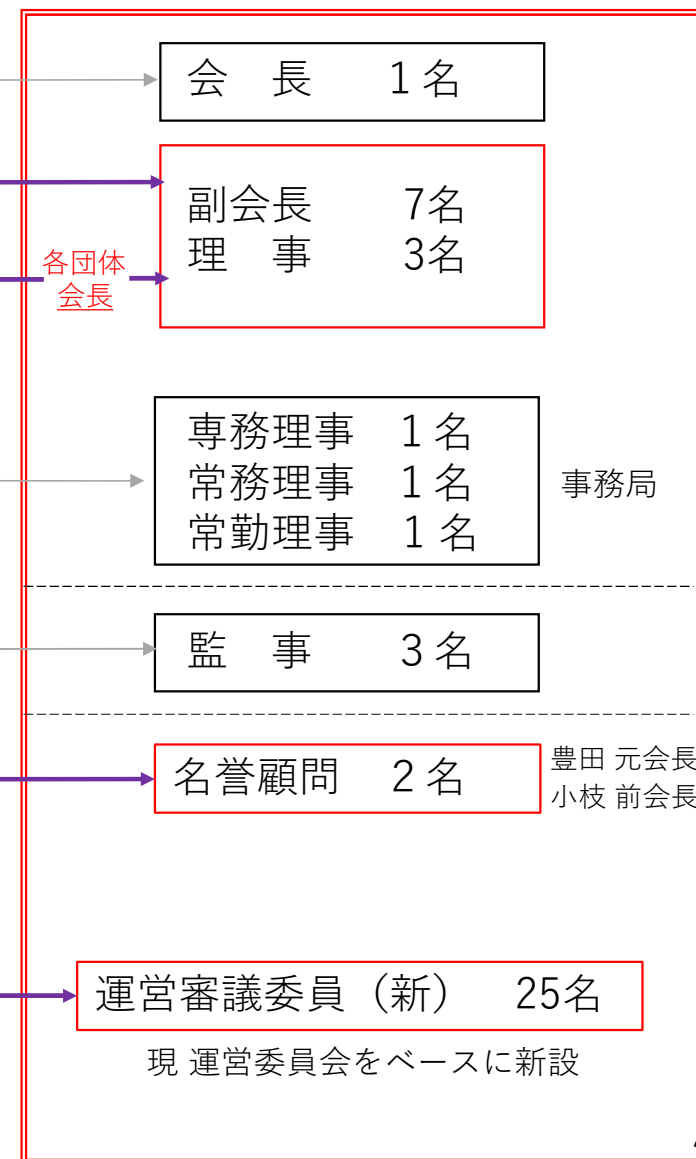
550万人業界結束強化に向けて、
全理事団体会長が理事に就任

役職	変更内容
理事	<ul style="list-style-type: none"> 全ての理事団体会長が当会議所の理事 副会長7名に増 代表理事→会長・専務理事の2名
顧問 評議員 参与	<ul style="list-style-type: none"> 廃止
名誉会長	<ul style="list-style-type: none"> 「名誉顧問」とし、会長経験者が就任
運営審議 委員	<ul style="list-style-type: none"> 評議員に代わり、運営委員会のメンバーをベースに新設 会議所運営について審議

[前 役員体制]



[新役員体制 2021.5~]



[新役員体制] (肩書は2021年5月総会当時)

〔会 長〕

内山田 竹 志 学識経験者 (代表理事)

〔副会長〕

豊 田 章 男	日本自動車工業会	会長
加 藤 和 夫	日本自動車販売協会連合会	会長
坂 本 克 己	全日本トラック協会	会長
三 澤 憲 一	日本バス協会	会長
川 鍋 一 朗	全国ハイヤー・タクシー連合会	会長
尾 堂 真 一	日本自動車部品工業会	会長
竹 林 武 一	日本自動車整備振興会連合会	会長

〔理 事〕

堀 井 仁	全国軽自動車協会連合会	会長
ティル シェア	日本自動車輸入組合	理事長
海 津 博	日本中古自動車販売協会連合会	会長

〔専務理事〕

山 岡 正 博 事務局担当 (代表理事)

〔常務理事〕

畠 山 太 作 事務局担当

〔理事(常勤)〕

橋 本 勝 也 事務局担当

〔監 事〕

井 口 武 雄	三井住友海上火災保険	名誉顧問
吉 永 泰 之	S U B A R U	取締役
山 下 邦 勝	全国自動車標板協議会	会長

〔名誉顧問〕

豊 田 章一郎	日本自動車会議所	元会長
小 枝 至	日本自動車会議所	前会長

〔運営審議委員〕

別紙(次頁)のとおり

[運営審議委員]

25名 (2022年4月現在)

永大	塚下	誠政	一司	日本自動車工業会	副会長・専務理事
吉田	田量	健年	児	日本自動車部品工業会	副会長・専務理事
倉田	田健	正	樹	日本自動車車体工業会	専務理事
小板	糸崎	龍	介	日本自動車タイヤ協会	専務理事
入野	野泰	孝	一	日本自動車販売協会連合会	副会長・専務理事
武藤	場宣	曜	作	全国軽自動車協会連合会	専務理事
木田	野龍	展	芳	日本自動車輸入組合	副理事長・専務理事
小榘	部	雅	啓	日本中古自動車販売協会連合会	専務理事
岡石	指谷	俊	広	日本自動車整備振興会連合会	専務理事
神佐	々木	修	郎	日本自動車機械工具協会	専務理事
須岡	藤安	幸	一	全日本トラック協会	理事長
中宮	村地	和	久	全国通運連盟	専務理事
原御	代田	晃	一	日本バス協会	理事長
中島	島恒	夫	美	全国ハイヤー・タクシー連合会	理事長
細梶	野谷	忠	生	日本損害保険協会	業務企画部長
加藤	藤憲	治		石油連盟	理事・事務局長
				全国自動車標板協議会	専務理事
				全国レンタカー協会	専務理事
				福島県自動車会議所	専務理事
				東京都自動車会議所	専務理事
				神奈川県自動車会議所	理事長
				愛知県自動車会議所	理事長
				日産自動車株式会社	渉外部担当部長
				本田技研工業株式会社	執行職 渉外部 部長
				日本通運株式会社	取締役執行役員

■「第1回（2021年度）クルマ・社会・パートナーシップ大賞」の実施
～日本自動車会議所感謝表彰～



○日本自動車会議所が1946年（昭和21年）から創立75周年の節目となる新たな事業として、今年度の当会議所総会でご承認をいただく

主 催

日本自動車会議所 全165会員
日刊自動車新聞社

目 的

- 1 自動車業界で働く人々や、自動車ユーザーを含めた自動車にかかわる全ての方々が、わが国の社会や自動車業界に果たしている貢献に対して、「ありがとう」と感謝の意を伝える
- 2 表彰を通じて、それぞれの貢献の取り組みにあらためて注目を集め、認知を広げることで、同じような取り組みが拡大していく一助とする

選考経過

9月制度発表後、11～12月選考委員会審議、2月7日に表彰式

9月15日

制度の公表（プレスリリース）
ホームページで公募（会員・一般）開始



ホームページ バナーデザイン

11月20日

公募締め切り

11～12月

選考委員会開催(2回) ・ 受賞候補者の絞り込み
(委員長：鎌田実 東京大学名誉教授)

1月中旬

受賞者内定・通知
対外発表・表彰式の予告（プレスリリース）

2月7日

時間 15:30 - 17:00

会場 芝パークホテル2階ロースルーム

出席者 受賞者・選考委員等 40名
(うち会場20名)

表彰式

選考委員 名簿

(敬称略)

委員長 鎌田 実 東京大学名誉教授



関根 千佳 (株)ユーディット会長



森 摂 (株)オルタナ代表取締役



加藤 和夫 (一社) 日本自動車販売協会連合会会長



田口 亜希 (公財) 日本財団パラスポーツサポートセンター
推進戦略部ディレクター



主催者事務局 山岡 正博 日本自動車会議所専務理事

主催者事務局 花井 真紀子 (株)日刊自動車新聞社取締役

応募結果

○応募件数は75件（72事業者）

○応募事業者別では自動車ディーラー(20)、分野別では地域交通課題(13)が最多
（副会長関連団体・企業 50件）

応募内訳

()…うち会議所会員

応募事業者（メイン）別	件数	
自動車（完成車）メーカー	5	(5)
自動車部品メーカー関係	7	(7)
自動車ディーラー	20	(1)
トラック関係	4	
バス関係	5	
タクシー関係	7	(1)
自動車整備関係	3	
自動車教習所	5	
その他	20	(2)
合計	75	(16)

分野別	件数
交通安全	10
災害支援	7
地域経済支援	6
地域自動車業界連携	2
教育支援	7
SDGs全体啓発	2
SDGs関係（環境・交通安全等）	8
地域交通課題対応	13
福祉・健康・障害者/介護等支援	9
その他（保険・自動車利用・技術開発・国際）	11
合計	75

※分類は事務局による暫定のもの

選考結果

○選考委員が選定した「グッドパートナーシップ事業」19事業者の中から、
「大賞」(1)、「部門賞」(4)、「特別賞」(2) を決定

(応募事業者五十音順)

	事業・取り組み内容	応募事業者	
1	主に高齢者の外出促進に向けて愛知県豊明市で構築した地域のオンデマンド型乗り合い送迎サービス「チョイソコ」	(株)アイシン (愛知県刈谷市)	
2	過疎地域にある自動車整備事業者が連携した「琴浦モビリティグループ」による地域の自動車モビリティ確保に向けた取り組み	赤碓ダイハツ(有) (鳥取県琴浦町)	部門賞
3	歴史ある街並みの中で電気自動車による観光事業であり、住民の足にもなっている「グリスロ潮待ちタクシー」	アサヒタクシー(株) (広島県福山市)	
4	免許取得段階でエコドライブが自然に身に付き、卒業生が全員エコドライバーとなる独自の教習カリキュラム「楽エコ教習」	(株)白田ファインモーターズスクール (埼玉県さいたま市)	
5	自動車の精緻な解体・分別を通じたリサイクルシステムの世界展開による資源循環社会の構築に向けた諸活動	会宝産業(株) (石川県金沢市)	
6	地球のチカラ(重力)だけで走るクルマ「ゼロエミッションのソーブボックスダービー(SBD)カー」普及活動	特定非営利活動法人日本ソーブボックスダービー協会 (神奈川県秦野市)	
7	公共交通機関の空白地域における地域住民の手でなしとげた国内初の自動運転バスの社会実装に向けた諸活動	境町 (茨城県境町)	大賞
8	地域での公共交通機関による社会貢献として、外出時の乗合・ママサポート・お墓参りサポート等の「おでかけサポート事業」の取り組み	第一交通産業グループ (福岡県北九州市)	特別賞
9	損害車・水没車のリユース・リサイクル「カー・トリアージ」の推進や終末期患者を希望の場所までお連れする「願いのくるま」等の諸活動	(株)タウ (埼玉県さいたま市)	部門賞
10	地域におけるタクシーの特性を活かした「防災レポーター制度」「タクシーこども110番」「ながら見守り連携事業」などの地域支援の諸活動	(一社)東京ハイヤー・タクシー協会 (東京都千代田区)	

	事業・取り組み内容	応募事業者	
11	電気自動車の普及を通じ「防災対策」「環境」をはじめとした地域課題の解決に向けて自治体等とも協働する「ブルー・スイッチ活動」	日産自動車(株) (神奈川県横浜市)	
12	東日本大震災後の被災者支援としてカーシェアリングなどクルマを活用した新しい支え合いの仕組み作りに向けた活動	(一社)日本カーシェアリング協会 (宮城県石巻市)	部門賞
13	妊婦の方等が事前登録で簡単に緊急時にタクシーを呼ぶことができる全国初となるサービス「陣痛タクシー」	日本交通(株) (東京都千代田区)	部門賞
14	普及・拡大初期の着用徹底と正しい使用法の啓発に取り組んだ「チャイルドシート安全装着キャンペーン」	(一社)日本自動車部品工業会安全装置部会 (東京都港区)	
15	寄付活動・クラウドファンディングや送客活動によるコロナ禍で苦しむ地元商店を応援する諸活動	ネットトヨタニューリー北大阪(株) (大阪府豊中市)	
16	日本の快適なトイレ環境をイベントや災害時などの仮設トイレでも実現した「7ブーストイレカー」「多目的トイレカー」の開発	ベクセス(株) (静岡県浜松市)	
17	車に関心の高い特別支援学校生とのやり取りから始まった就業体験支援や積極的採用等の取り組み	北陸マツダ(株) (石川県野々市市)	
18	地域の保育園・幼稚園等での子供たちへの交通安全教室の開催や車への関心を高めるキッズ整備士体験会等を行う取り組み	(株)ホンダカーズ埼玉 (埼玉県さいたま市)	
19	地域整備事業者によるエネルギー・資源の地域内循環実現に向けた、整備工場の省エネや環境対策等の取り組み	前野モーターズ (岩手県葛巻町)	特別賞

表彰式の模様(2/7)



冒頭挨拶する内山田会長



出席の選考委員(右手 奥から鎌田委員長・関根委員・加藤委員)



大賞を表彰される境町 橋本町長(右)



リモート出席でコメントを述べる受賞者



記念写真におさまる日本交通 川鍋会長(中央)



地元からの受賞者プレゼンテーションの最後にくす玉を割って受賞を喜ぶ境町住民の皆さん



主催者・受賞者代表者との記念写真 12

■自動車5団体 令和四年年始**550**万人メッセージ拡散への協力

(※日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、日本自動車車体工業会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車販売協会連合会)

▶ 5団体からの要請を受け、

①「私たちは、できる。#クルマを走らせる550万人」のメッセージCM動画

②同主旨の自工会会長からのメッセージ動画

のバナー・リンクの掲載につき、当会議所会員に協力を要請した。

▶ 会議所会員はじめ200を上回る団体・企業にCM動画掲載のご協力をいただいた（自工会調べ）



2) 税制

■税制改正要望書とりまとめ(10/29)

税制委員会(10/20)審議後とりまとめ。官庁・議連幹部等に配布



■自動車議連 政策懇談会(6・11月)



カーボンニュートラル説明
議員93名出席(6/8)



15団体出席・税制要望説明
議員79名出席(11/29)

■自民党・公明党ヒアリングへ対応(11月)

「CN実現に向けた税制抜本見直し」などを要望



自民党国土交通部会(11/26)



公明党自動車議員懇話会(11/16)

■JAF・税制改革フォーラム SNS発信 (2年目)

ツイッター上で、キャラクター「カー太」くんが、マンガ形式も使い、CNとクルマの税金の不合理を訴える2軸のストーリー。
11-12月の間に8テーマをツイート。
エンゲージメント率(投稿への反応率)は8回中5回で8%を超えるが、全体では同種テーマ平均の5%



カー太くん @carta.jp - 2021年11月5日

クルマで旅をして、全国の豊かな自然と文化を見てきました。皆さん、クルマってやっぱりいいよね。1年間走ってみて、クルマの税金の高さに驚いたけど、脱炭素社会「カーボンニュートラル」の大切さも実感！

クルマが大好きなみんなと「クルマの税金」「カーボンニュートラル」を考えていきましょう。



第1回(11/5)のツイート

■交通安全アクション2021新宿開催

当初4月開催が感染拡大で延期、12月に開催
感染対策のうえ、2日間で3,500人が来場



3) 交通安全



各社のサポカー展示や会場の様子

【開催日】

2021年12月4日(土)・5日(日)

【開催場所】

新宿駅西口広場イベントコーナー

【主催】

日本自動車会議所・警視庁新宿警察署

【後援】

警察庁、警視庁交通部、東京都

【協力】

警視庁はじめ会議所会員など35団体・企業

【開催目的・テーマ】

高齢者・家族を対象に体験を通じて交通社会のルールや安全行動の大切さを啓発する

■ナスバギャラリー展開催(11/29-12/3)

3年続いて日本自動車会館ロビーで事故被害者遺族の作品を展示



4) 保険

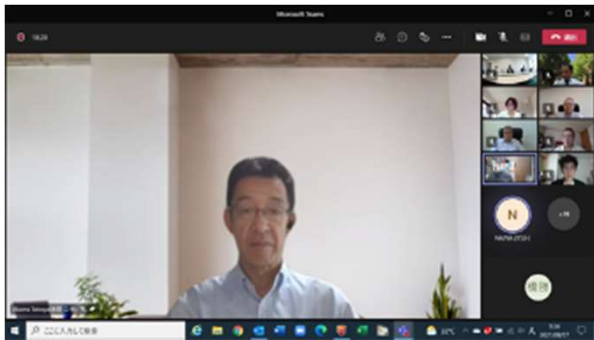
■自賠制度を考える会 陳情活動(11月)

齊藤鉄夫国交大臣(11/22)、鈴木俊一財務大臣・額賀福志郎自動車議連会長(11/25)などに要望書を手渡す



■「今後の自動車事故対策勘定のあり方に関する検討会」が発足(8/27)

事故被害者救済の安定的実施のための財源を議論



第1回(オンライン)で意見を述べる当会議所赤間保険特別委員長(当時)

■結果：5年連続の増額繰り戻しの54億円

()は補正予算による追加繰戻額

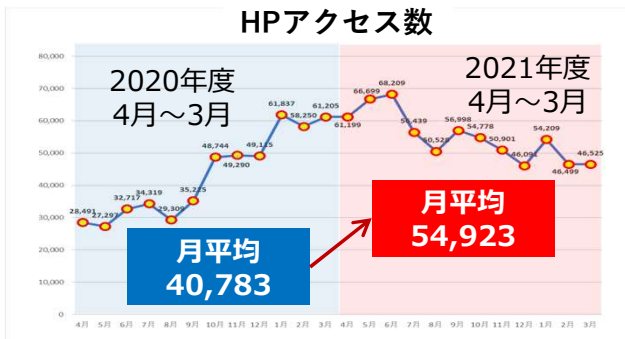
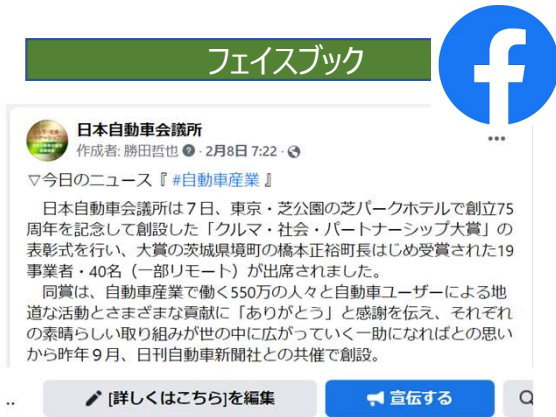
年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022
繰戻額(億円)	0	23	37 +(12)	40 +(8)	47 +(8)	54

新たな財務・国交大臣間合意(12/22)

- ・「今回の54億円を最低ラインとしつつ合意期間である今後5年間(令和5~9年度)、継続的に繰戻しを実施」
- ・「賦課金制度の検討と早期結論」などが明記

5) クルマ好き拡大

- 創立75周年を機に創立記念日(6/14)にホームページデザインをリニューアル、画像の活用を大幅に拡大
- SNS情報発信は2年目に入り、フェイスブック330オリジナル記事・ツイッター270ツイートをアップ



Facebook フォロワー数

2021年 4月 約180

2022年 3月 約210 ↗

Twitter フォロワー数

2021年 4月 約120

2022年 3月 約570 ↗↗↗

6) 会員サービス

■ 会員研修会：感染対策を行いつつ、自動車に関連するテーマを中心にさまざまなテーマで9回講演会を開催。リモート参加も拡大中

4/22	コロナ禍の経営戦略におけるDXの取り組み状況と課題	日本能率協会 K A I K A 研究所 所長 近田高志氏
5/18	パラリンピックを通じて考える共生社会	日本パラリンピック委員会 河合純一委員長
6/28	AI、IoTで変わる自動車産業 ～ポストコロナを見据えて～	専修大学教授 中村吉明氏
9/9	人と、クルマと、安全と ～コロナ禍の交通社会を考える～	日本交通科学学会 理事 吉村俊哉氏
9/29	SDGsと脱炭素	オルタナ 代表取締役 森撰氏
10/29	『地域の足』自動運転車の社会実装に向けて ～モビリティ・サービスで地域課題解決へ	日本総合研究所 創発戦略センター シニアマネジャー 武藤一浩氏
12/7	地球温暖化をめぐる内外情勢と日本の課題	東京大学 公共政策大学院 特任教授 有馬純氏
1/25	自動車産業の展望 ～カーボンニュートラルに向けた CASEの変革と22年の業界動向～	ナカニシ自動車産業リサーチ代表 自動車アナリスト 中西孝樹氏
2/28	2020年代の自動車産業	早稲田大学教授・東京大学名誉教授 藤本隆宏氏



近田高志氏 (4/22)



河井純一氏 (5/18)



中村吉明氏 (6/28)



吉村俊哉氏 (9/9)



森撰氏 (9/29)



武藤一浩氏 (10/29)



有馬純氏 (12/7)



中西孝樹氏 (1/25)

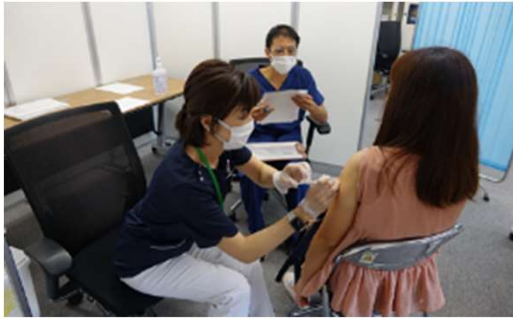


藤本隆宏氏 (2/28)

6) 会員サービス

■日本自動車会館・新型コロナウイルスワクチン 職域接種の実施

第1回(9/11-14)・第2回(10/16-19) 各回1,000名が接種



■広報・出版：特別号含め会議所ニュース9回発行



■全国自動車会議所連携

<全国専務理事会(10/25・2/17)>

<永年勤続者表彰式>

年2回開催も感染拡大で実開催からリモートへ変更

20年度表彰—前年度3月より延期し11月実施(11/9)
21年度表彰—予定通り3月実施(3/4)

リモート開催



委員会活動

■ 運営委員会

<委員長：永塚誠一 自工会副会長・専務理事>

第86回運営委員会：総会上程議案審議 (4/19)



■ 税制委員会

<委員長：関島誠一 自販連法規・税制委員長>

第1回：要望書案審議 (10/20) リモート開催



■ 道路・交通委員会

<委員長：梶野龍二 全日本トラック協会理事長>

警察庁と交通事故状況、国交省道路局・自動車局と22年度関連予算等について情報共有 (3/25) リモート開催



■ 経済・産業委員会

<委員長：小糸正樹 自販連副会長・専務理事>

経産省自動車課とカーボンニュートラルをはじめ自動車産業に関する動向等について情報共有 (3/23) リモート開催

